

令和5年度第2回 熊本市植木ふれあい文化センター運営委員会 会議要旨

1. 日 時：令和6年2月26日（月） 午前10：00～11：00
2. 場 所：熊本市植木ふれあい文化センター 大会議室
3. 出席委員：10名 浅川全治・岡田ミサ子・小山隆博・坂田健一・前田正男・牧野かよ子・
益永一幸・松田弘子・森川ミヤエ・吉田祐介
欠席委員：1名 吉田貴充 （敬称略・五十音順）
事務局：4名 福田人権政策課長・大久保館長・神永主任主事・野満主任主事

4 会議次第

- (1) 開会
- (2) 委員長あいさつ
- (3) 人権政策課長あいさつ
- (4) 議題
 - ①令和5年（2023年）度事業報告について
 - ②令和6年（2024年）度事業計画について
 - ③その他
- (5) 閉会

5 議事

司会	開会
委員長	あいさつ
課長	あいさつ
司会	それでは、次第4の「議事」に移ります。規定により、議長及び議事進行を前田委員長にお願いいたします。 なお、本日は11名の委員のうち10名の委員にご出席いただいております。本会議の開催定数を満たしていることをご報告いたします。 それでは、前田委員長、進行をよろしくをお願いいたします。
前田委員長	それでは、これから議長を務めさせていただきます。会議がスムーズに進行できますよう皆様のご協力をお願いします。 それではまず議題1「令和5年度事業報告について」事務局より説明をお願いします。
事務局	議題1「令和5年度事業報告について」説明する。
前田委員長	ただいま事務局から説明がありましたが、ご質問、ご意見等はありませんか。
益永委員	人権啓発事業の中でふれあい通信を発行されていると思いますが、学校には送られてはいないですね。
事務局	はい、ふれあい通信については、自治会長さんにご依頼して各戸配布をしておりますが、小中学校には送付できていませんでした。今後は送付できるよう

	に対応したいと思います。
前田委員長	自治会長を通じて年に2回程度発行されていますね。地域の小中学校や保育園にも発行されるときは、配布できるようにお願いします。 それから、令和4年度の利用者数は資料に記載されていますが、コロナ禍前と比べて利用者数はどのようになっていますか。
事務局	まずはコロナ禍前の令和元年度ですが、利用者が6,717人でした。それでも以前に比べますと減少しておりまして、平成21年度につきましては15,301人の利用者がありましたので、それからしますと現在は約三分の一程度になっています。
前田委員長	地域の人口も以前から比べますと4・5百名程度減少しておりまして、また小学校も児童数が百人を切るという状況になっていますことから、以前のように利用者が回復することは難しいとは思いますが、そういった中で今年は、小学校の作品を掲示するなどの説明がありましたが、今年度特に新しく取り組んだ事業などはありますか。
事務局	今年度新たに取り組んだ事業は、毎月第1月曜日を「体操の日」として百歳体操を和室で行っています。ビデオを見ながら30程度体操をしていただき、その後困りごと相談の受付や参加者同士による懇談などをしていただけるような場の提供を行っております。それから、8月に親子ふれあい工作教室で新聞紙を使ったエコバックづくりをしていただきました。また、12月には職員が中心となってしめ縄づくりを行ったところです。
益永委員	施設利用に関してですが、運動広場と図書室それから卓球など利用されていますが子どもたちは、だいたい何人くらい利用していますか。
事務局	子どもさんたちには主に卓球や図書室を利用していただいています。中でも卓球の利用が多いところです。詳細な数値を持ち合わせていませんが、夏休み等を除きますと多い月で20名程度ではないかと思っております。
坂田委員	パソコン講座を実施されていますが、平均年齢はどれくらいの方が来られていますか。また男女の割合はどうですか。
事務局	年代的には、70代前後の方が多いと思います。また、男女の割合については、だいたい男女とも半分、半分程度です。
松田委員	講座に参加したら、その目的だけではなく、その後の楽しみもあって、夏休みの工作教室で子ども達に新聞紙を使ってエコバックを作ってもらった後に、昔遊んでいたチラシを使ったパンパンを教えたら、今の子ども達の遊び方とは全く違って新鮮だったようで子ども達もとても喜んでくれてよかったと思いました。また料理教室にも参加したのですが、調理した後に折り紙を教えて欲しいとも言われて折り紙をしたのですが、会話することにより交流が出来て次の講座の参加にもつながるのではないかと思います。
前田委員長	一回参加することで横のつながりが出来て次に参加することにもなりますね。先ほど言われた昔遊びのようにパソコンやスマホだけではなく新しい視

	点でやったら良いと思います。私たちも小学校で折り紙教室をしたのですが、皆さん喜ばれて子ども達も普段はしないので楽しんでいました。新しい視点できっかけをつくれればよいと思います。
森川委員	8月にカラオケ発表をここでしました。100名集まってもらいましたが、よそから来られた皆さんが、こういう良いところがあるのなら来年もぜひ来させて欲しいと大変喜ばれて話をされました。それで今年もまた発表会をしたいと思っております。皆さん大変喜ばれました。
前田委員長	地域内はともかく地域外への施設の紹介などについても事務局で考えてもらいたいと思います。
浅川副委員長	パソコン教室なのですが、以前会社に勤めているときは使っていたのですが、基礎的なものが出来ていないので、もう少し回数を増やした中で参加をしたいと思うのですが、その点どうでしょうか。
事務局	パソコン講座については、毎年度実施しておりまして、今年度はエクセル入門とワード中級編として開催しております。また一昨年についてはパソコン超入門として開催いたしております。令和6年度については、パソコンの初級編として初心者の方が参加しやすいような講座としたいと思っております。
浅川副委員長	パソコンは苦手意識を持たれている方も多いのですが、やってみると文書やそれ以外もつくれますので、自分としてはもう少し回数を増やしてもらいたいのです。自分もこれまで参加が出来ませんでしたが、これからは参加できる余裕も出来ましたので、お願いしたいと思います。
前田委員長	世の中もデジタル化が進んでいます。予算の都合もあるかとは思いますが、回数を増やすとかいうことも検討してください。 他にご意見が内容ですので、次の議題に移ります。それでは議題2令和6年度事業計画について事務局より説明をお願いします。
事務局	議題2 令和6年度事業計画について説明する。
前田委員長	ただいま事務局から説明がありましたが、ご質問ご意見等はありませんか。
益永委員	本年度12月21日に開催された人権講演会ですが、教職員が主に参加させていただいてとても内容も良かったと思いました。引き続き同じようにして頂きたいと思っています。この計画では主催事業で11月に人権講演会となっていて、現地学習会が8月になっていてズレがあります。できれば夏季休業中の勤務時間に開催をお願いしたいと思います。良ければ7月30日か31日の午前中をお願いできればと思います。
事務局	人権講演会につきましては、先生方のご協力がなければ開催できないと思っておりますので、今お話しいただきました7月30日か31日に開催できるように計画を進めたいと思います。改めてこちらから担当の先生方に連絡して調整したいと思いますので、よろしくお願いします。
前田委員長	講師の先生の予定等もあるでしょうから、早めに調整をお願いいたします。それから、令和5年度の事業で要望がありましたふれあい通信については予

	算額が減っているようですが、ぜひ学校にも発行されるときは配布をお願いします。それから、パソコン講座の回数を増やす要望がありましたが、今年度は可能でしょうか。
事務局	パソコン講座については、基本的なカリキュラムがございますので、回数を増やした場合の内容の進め方などについて、委託業者との打ち合わせが必要と思いますことから、今後検討させていただきたいと思います。
小山委員	施設利用の拡大という観点からですが、先ほど5年度の利用状況を教えていただきましたが、コロナ禍前の利用者からすれば減っているとのことで、全体的には高齢化という要因はあるとは思いますが、施設の立地の問題もあると思うのです。車でないと来れないとか。そういった中で7月からデマンドタクシーが導入されることになりました。そこで今、自治会長会の中でそれぞれの部落単位で乗り場の選定や行く先の選定を行っています。その行先に是非ここを入れていただいて、6年度の事業計画の講座などとセットにしてこちらに来てもらうように皆さんにしっかりとPRをしたらよいのではないかと思います。
前田委員長	各部落でそれぞれここに停まってどこに行くという構想があっけいまして、だいたいお店とか病院とかの行き先が多いのですが、その中にここを増やすことが出来たらよいと思います。
福田課長	デマンドタクシーについては、南区で実証実験を昨年度から始めております。行き先については何か所も設けてよいとなっております、自分たちが良く使うところ、おっしゃったようにふれあい文化センターの講座を利用される方も是非登録していただければよいと思います。乗り場の方も、南区ではゴミ置き場を中心に停留所を設けておりまして細かく乗り場も設定していましたので、皆さんも使いやすいように設けていただき、どんどん活用していただければと思います。
前田委員長	学校の方から、いま皆さんのお手元に配られている資料について、ご説明いただけますか。
吉田委員	植木北中校区小中一貫型小学校・中学校きらめきプランについて、説明される。
前田委員長	いま中学校の校長先生から説明がありましたが、小学校、中学校が一貫教育として取り組んでおられますので、こういったプランが作られています。ご説明がありましたように保育園から中学校まで人権のテーマもそれぞれ設けられておりますが、皆さんから何かお聞きになりたいことはありますか。
小山委員	資料の一番右のメディアコントロールですが、びっしりと書かれていますけど、学校においても何か悩んでおられるところもあるのでしょうか。
吉田委員	小学校は小学校なりに、中学校は中学校なりにあります。ご覧になるとわかる通り時間のことで段々と下から上になっていくにつれて、しっかりやっていこうというようになっていくように作っているのですが、実際小

	中学校の全員がタブレットを持っていますが使いすぎる子が一定数いるので、そういう子に向けてということもありますし、このプランは小学校中学校の全保護者の方に１枚ずつお配りしていますので、こういう形で取り組んでいることを知っていただくという効果もあります。
小山委員	家庭での取り組みが大事だというのは、ありますね。
益永委員	田底小学校ではこれを基に学校保健委員会という会があるのですが、それは子ども、保護者、地域の方を含めた啓発なのですが、今年度は「メディアと上手に付き合おう」というテーマで、まず最初に子ども達にメディアと上手に付き合うための講話を専門家の方にさせていただいて、それを基に自分の目標を立てて１年間取り組むとしています。それから、校則見直しというのがあるのですが、今回はメディアを基にした見直しをしようということで時間だけではなくて自分を大切にするメディアとの付き合い方、他人を大切にするメディアとの付き合い方をテーマとして校則を見直して子ども達のマイルールとすると共に、家庭にも啓発しています。
岡田委員	今はお父さん、お母さんもスマホとか使われているので、大人はいいけど子どもはダメではなく、家庭でルールをつくって使うことが必要ではないかと思いました。
坂田委員	子ども達が利用できる教室は、８月の親子ふれあい工作教室のほかはどういった講座に参加ができるのでしょうか。
事務局	子どもさんを対象とした教室では、８月の親子ふれあい工作教室であったり、今年度は参加者がありませんでしたがふれあい料理教室に参加していただいています。またしめ縄づくりなどの地域の交流を図る目的の事業については、小学生の方も来てくださいますとお知らせをしています。
前田委員長	それでは意見もないようです。６年度の計画についていろんな意見が出されましたので、事務局においては予算も厳しいとは思いますが事業計画に反映していただきますようお願いいたします。それでは最後に５年度の事業報告、６年度の事業計画以外に何かありましたらお願いします。 事務局から何かありますか。
事務局	皆様の委員の任期でございますが、６年３月３１日までとなっております。これまで皆様方には大変ご支援とご協力をいただき、ありがとうございました。次年度の委員の選考については、こちらから追って各種団体の皆様方にご依頼にまいりたいと思いますので、引き続きご協力いただきますようお願いいたします。
前田委員長	ほかにご意見が無いようですので、これで審議を終了します。皆様にはスムーズな議事の進行にご協力いただきありがとうございました。これをもちまして議長の務めを終了して進行を事務局へお返しいたします。
浅川副委員長	閉会のあいさつ
	閉会（１１：００）

